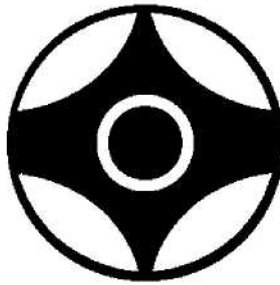


# 版ラワカ真極三



2009  
6月号



社団法人 国際空手道連盟 極真会館  
全日本極真連合会 極真会館  
山形県総本部田畑道場 事務局 発行

ケータイから簡単アクセス! →

www.kyokushin-tabatadojo.com



山形沖縄選手合同強化合宿敢行!

◆今月の一枚◆



2009/5/24 山形東鈴川支部にて

六月に入り、稽古も汗が物凄く流れる季節になりました。五月にはワールドカップ大会を目指して、沖縄から七戸師範を始め、宮城健志選手（中量級世界チャンピオン）、島尻政明選手（前世界、全日本チャンピオン）、屋宜秀多朗選手（ウエイト制軽量級、沖縄県チャンピオン）、喜久山泰道選手（ウエイト制軽量級チャンピオン）、親泊 徹選手（ウエイト制軽量級チャンピオン）、新垣龍一選手（沖縄県準優勝）が三泊四日の強化合宿に来県しました。迎え討つたのは清水明広、黒沼 誠、小池広雄、古瀬正明、前田 祥、轡田 禎（以上本部）、早坂恵人（酒田）、高橋 聡（余目）、多田大介（山辺）、佐々木平（酒田）、鹿野喜与志（河北）、石井淳一（河北）、阿部理文（藤島）、設楽和也（天童）、山本達志（米沢）、高橋光昭（酒田）の山形選手会です。競技性を考えて、いかに相手の攻撃を受けないで自分の攻撃で終わるかという稽古をしました。それは、回り込み重視の稽古です。二年前にベルギーセミナーでこの稽古をした時に、七戸師範がいたく考え深そうにしていました。この稽古のリクエストが、この強化合宿であったのです。初めのうちは、ぎこちなかった動きも、最終的には回り込みの達人の域まで仕上がったと思います。稽古を経て、又、サヨナラパーティと色々な親睦会を通じて、本当にお互いに理解の出来るチームが出来上がったような感じでした。

五月三十一日には、ビッグウイングで読書普及協会主催による講演会で講演をしました。昔の大山総裁の内弟子時代の話、大山総裁の教え、親孝行の大切さを話しました。人生についての学問の話をしようと思いましたが、時間が無く、深く踏み込めなかった事が悔やまれます。

六月二十七日に大阪で少年少女大会、二十八日にワールドカップ大会があり、軽量級に清水明広選手が日本代表で出場します。そして、七月五日は夏季昇段昇級審査会、八月一日～二日は羽黒山夏合宿、八月三十日は団体戦と、夏には行事が満載です。何かのきっかけで飛躍的に空手技術や心が成長する時があります。照準を定め、向上心と積極精神を燃やし、挑戦して下さい。

師範 田畑 繁